

観光型MaaSの実現に向けた取組みについて ～香川県三豊市父母ヶ浜周辺を中心とした実証実験を実施～

百十四銀行(頭取 綾田 裕次郎)は、香川県三豊市において、四国運輸局が実施する観光型MaaSの実現に向けた実証事業「地域内の回遊性向上と渋滞解消のためのモビリティを活用したパーク&ライド事業」を、事業受託者である一般財団法人百十四経済研究所(理事長 平尾 幸夫)と協働で取り組んでおりますので、下記の通りお知らせします。

当行は、今後も、官公庁、地方自治体、地域の事業者・団体と連携し、地域の街づくりや課題解決に金融の枠にとらわれずに取り組む、地域活性化を図ってまいります。

※観光型MaaS(Mobility as a Service)： 宿泊施設、観光施設と交通サービスを一括で予約できるサービス

記

1. 事業名称及び事業者受託者等

事業名 : 四国運輸局「地域内の回遊性向上と渋滞解消のためのモビリティを活用したパーク&ライド事業」

事業受託者 : 一般財団法人百十四経済研究所

2. 事業期間

2020年8月～2021年3月

3. 事業目的

香川県三豊市では、日本のウユニ塩湖と評判の「父母ヶ浜」の人気上昇により観光客が増加しているが、レンタカーを含む自家用車による来訪が集中し、他の香川県の観光スポットに比べて駐車場不足や交通渋滞が深刻化している。また、父母ヶ浜を訪れる観光客の主目的が写真をとることであるため、周辺地域への回遊や観光消費の拡大につなげていない。

このため、渋滞解消と消費拡大のための取組みの実証実験等を行い、将来的な観光型MaaSと持続可能な観光の実現に向けた課題の洗い出しを行う。

4. 事業対象

香川県三豊市

5. 事業内容(概要)

1) 地域内交通機関や観光スポット等に関する情報整備

・観光客がストレスなく当地に訪問し観光や買い物ができるように、Googleマイビジネス^{注1}を活用し、地域の公共交通機関や飲食店等の情報を発信する

2) 地域内(三豊市北部エリアならびに父母ヶ浜近隣エリア)の回遊性向上を目的とした実証実験

・地域内を広域的に周遊できるように、株式会社ドコモCS四国(代表 三ヶ尻 哲也)と提携し、域内の主要地を結ぶオンデマンド型交通「AI運行バス^{注2}」を運行する(運行期間:2020年10月10日～12月13日)

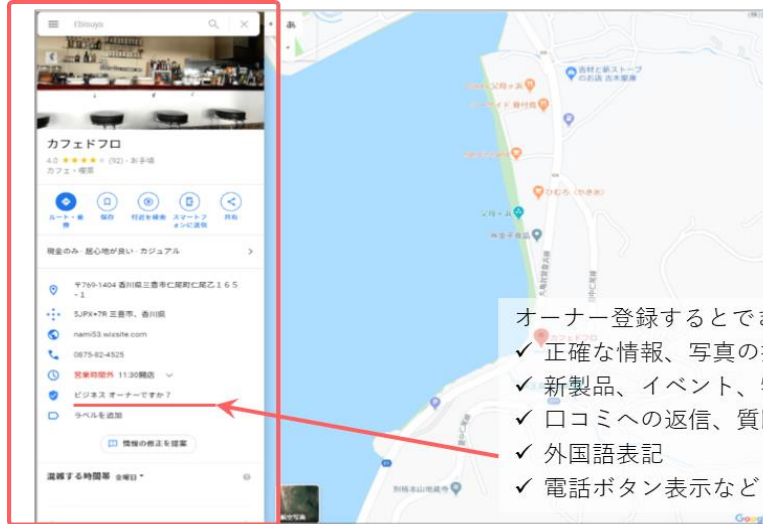
・父母ヶ浜を訪れる観光客が周辺地域に回遊できるように、株式会社穴吹ハウジングサービス(代表 新宮 章弘)運営の「anabukiシェアバイク」と提携し、スマートフォンを活用したシェアサイクル^{注3}を推進する

以上

【ご参考】

(注1) Google マイビジネスとは

- ・Google マップの左側に表示される、お店や企業の情報スペース部分
- ・Google 社が提供する無料サービスであり、基本的にはユーザーが投稿した口コミや写真などから構成されている【イメージ】



- オーナー登録するとできること
- ✓ 正確な情報、写真の掲載
 - ✓ 新製品、イベント、特典などの告知
 - ✓ 口コミへの返信、質問に回答
 - ✓ 外国語表記
 - ✓ 電話ボタン表示など

ビジネスオーナーとして
登録ができていない状態

(注2) AI 運行バスとは

① オンデマンドでの配車

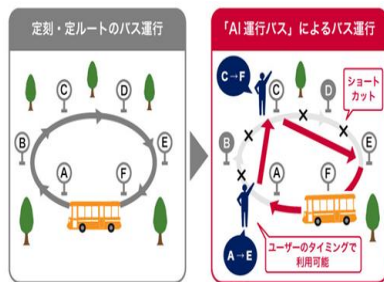
- ・利用者は時刻表などを気にせず、いつでも気軽に利用できる
- ・予約は web サイトで対応。乗車人数、乗降場所、乗降希望時刻等を伝えるのみ

② 走行ルートの最適化

- ・利用者の移動需要に最も効率的に対応できる送迎順で、必要な乗降ポイント間を走行
- ・定時定路線の循環バス等に比べ、利用のない区間の走行が不要になるなどの効率化も見込める

③ 地域ビジネス連携

- ・運行地域内の店舗・施設、周辺サービスと連携し、周遊・送客効果を高めるなど、地域の活性化につなげる仕組みにも利用できる



出典：NTTドコモ https://www.nttdocomo.co.jp/biz/service/ai_bus/



(注3) スマートフォンを利用したシェアサイクルとは

- ・スマートフォンや PC 等で、貸出ポート(貸出場所)の検索や予約が可能
- ・自転車は、電動アシスト自転車
- ・貸出ポートは無人で、IC カードやコードで開錠・施錠
- ・どのポートでも返却が可能

以上